

園芸クラブ通信 臨時号

介護老人保健施設 清風苑

2025 年 11 月 10 日発行

＝園芸クラブ近況報告 N01＝

暦の上では11月7日は立冬。すぐそこまで冬が来ていることを感じる朝夕の寒さです。

皆様への活動報告が終了し、何となく寂しく思っている所ですが、園芸クラブ通信を楽しみにしてくださっていたご家族の声が届き、その後のプランターの様子をお知らせしようと臨時号を発行することとしました。

これまでは、野菜や花の成長、野菜の収穫、花の開花など華やかな話題をお伝えしてきましたが、現在の様子は・・・

枯れ枝も目立ち何となくエネルギーを感じないプランターの様子です。が、よく見ると緑のトマトが数個、枝に実を付けています。ピーマンも小さいものの、いくつも実が生り、緑のピーマン、赤いピーマンとカラフルです。ナスは最後の一つが頑張っただけ下がっています。自称“ドン百姓の娘”と言われる利用者のNさんからは「ナスは1年だから、秋ナスが終わったら抜くしかないよ」と教えてもらいました。朝顔、コスモスは季節の移ろいを感じさせてくれるように役目を終えました。力強い植物にパワーをもらい現在は担当スタッフで細々と手入れを続けています。

ケアマネジャー 加藤

🍎🍌🍇🍓🍅🍆🍓🍇🍌🍎 プランターの様子 🍆🍅🍓🍇🍌🍎



🍎🍌🍇🍓🍅🍆🍓🍇🍌🍎 担当スタッフのつぶやき 🍆🍅🍓🍇🍌🍎

園芸クラブを通じて、今まで知らなかった利用者様の一面が見れたのが良かったです

実はこの通信を編集しているのはわたしです

「野菜には季節があるからいつまでも収穫しようと、欲張ってはいけない」とのNさんの言葉は深いです

野菜のエネルギー、伝わりましたでしょうか。またご報告できる日まで、楽しみに。